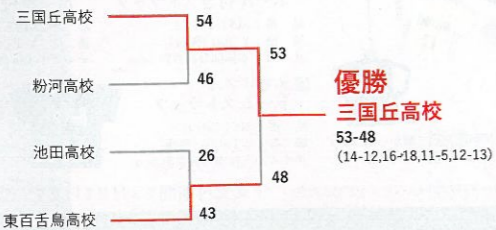


## CHAMPION CUP



<最終順位>  
**優勝** 女子：三国丘高校（大阪）  
**準優勝** 女子：東百舌鳥高校（大阪）  
 女子 MVP：深堀 加純（三国丘⑧）



# チャンピオンカップ 2014 in 大阪

2014年12月27日@岸和田市総合体育館

CHAMPION CUP2014年度の最後を締めくくると大阪大会が12月27日に岸和田市総合体育館にて行われた。男子8チーム、女子4チームがエントリー。2014年をいいプレーで締めくくろうと各校初戦より熱い戦いが繰り広げられた。男子は花園高校、女子は三国丘高校が優勝を飾った。



<最終順位>  
**優勝** 男子：花園高校（大阪）  
**準優勝** 男子：三国丘高校（大阪）  
 第三位 男子：津名高校（兵庫）・鳴尾高校（兵庫）  
 男子 MVP：草津和輝（花園④）



**足を使った花園が 盤石の試合運びで優勝**  
 男子は三国丘、津名、鳴尾、花園の4チームが1回戦を勝ち上がった。そして男子決勝はともに準決勝を危なげなく勝ち上がった三国丘と花園との対戦になった。序盤攻守の切り替えが早く、速攻も決まった花園がベースをつかむが、三国丘も鶴身の3Pなどで追いつく。中盤からは外からのシュートも決まりだした花園が徐々にリードを広げていく。最後まで足の止まらなかった花園が61、41で快勝した。「うちのチームはディフェンスから走って、ルーズボールも拾って粘り強くできるのが鍵です」と花園キャプテンの草津。「決勝ではある程度うちのスタイルは出せましたが、もっと走ってディフェンスも頑張りたいです。」と語ってくれた。

### 白熱の決勝は 三国丘が制する

女子決勝は粉河との接戦を制した三国丘と池田に快勝した東百舌鳥との戦いとなった。試合開始よりボールがよく回った三国丘がベースをつかむ。東百舌鳥は⑦上山の3Pで追いあげる。前半は一進一退の攻防となり30、30の同点で折り返す。後半は速攻が決まった三国丘がリードを奪う。終盤、東百舌鳥は連続得点で追いつくが万事休す。53、48で三国丘が接戦を制した。「夏から練習してきたセットプレーがいくつか決まったのが良かったです」と三国丘キャプテンの佐野。「私たちは自分たちで練習から考えて、チームを作りあげるようにコミュニケーションを密にしています。今日出来なかったことさらに練習して代々木に備えたいと思います。」（佐野）と笑顔で語ってくれた。

